

J O C ジュニアオリンピックカップ  
2026 年全日本卓球選手権大会（カデットの部）青森県予選会  
競 技 上 の 注 意

審判長 木村 茂

1. 現行の日本卓球ルールを適用して行う。
2. 試合は、1 ゲーム 11 本の 5 ゲームマッチのトーナメント方式で行う。
3. タイムアウト制は適用しない。ただし、各種目とも準決勝・決勝のみ適用する。
4. 使用球は全ての種目において「株式会社 VICTAS 3 スター VP40+」のみを使用する。
5. ラケット・ラバーについて、粒高ラバー・アンチ系ラバーの使用制限はない。  
ラバーがはがれていたり、はみ出したりしていないように、事前にチェックをして適正なラケットで試合に臨むこと。尚、極端に損傷している場合には、代わりのラケットがなければ試合ができないので注意すること。
6. 服装については、シャツ、ショーツとも JTТА のワッペンが付いたものを着用すること。  
また、ユニフォームは、同色のものを避けるため明らかに異なった色のものを 2 種類以上持参すること。ダブルスのペアは、同じユニフォームを着用すること。  
ゼッケンは、「2026 年度（公財）日本卓球協会指定」のものを必ずつけること。
7. その他
  - (1) アドバイザー（監督・コーチ・帯同者）1 名のベンチ入りを認める。
  - (2) 第 1 試合の審判は指定コートの選手 No. に □ 印のついた選手をお願いします。以降は、敗敗者審判とします。
  - (3) 試合は、プログラムのタイムテーブルに従って進行しますので、放送による呼び出しはありません。出場選手はタイムテーブルを確認し、前の試合が終わり次第、指定コートに入ってください。
  - (4) 試合終了後、勝者は対戦表を審判長の確認のサインをしてもらい進行に提出してください。
8. 代表数は、ダブルス男女各 2 組、シングルス各種目共、男女各 2 名とする。
9. 全国大会日程 期日：令和 8 年 11 月 6 日（金）～ 8 日（日）  
会場：高崎アリーナ